

特別企画

2026年

1月22日（木）

13：30～15：30

参加無料

BCPを強くするカギは、訓練。

「簡単」に「毎年」訓練ができるようになる！

BCP訓練企画スキル習得講座

有事の際に企業を守るためには、訓練を定期的実施し、BCPをより有効なものにブラッシュアップしていくことが重要です。

本講座では、専門家の手を借りずに実施可能なBCP訓練の手法・企画スキルをお伝えします。

開催概要

日時：2026年1月22日（木）13:30～15:30

会場：札幌第一合同庁舎 6階 601会議室
（札幌市北区北8条西2丁目）

主催：経済産業省北海道経済産業局

対象：BCPもしくは事業継続力強化
計画策定済みの道内企業

定員：20名程度/1社1～2名（先着順）

申込方法

以下の二次元コード、または当局のHPからお申込みください。

申込締切：1月19日（月）



プログラム（予定）

第一部 BCP訓練を体験しよう

- 架空企業の災害シナリオを用いて、BCP訓練を体験
 - （1）安否確認訓練（ITツール活用）
 - （2）初動対応訓練
 - （3）事業継続訓練

第二部 自社の訓練を企画してみよう

- 配布する「訓練企画シート」を記入し、参加企業ごとの訓練企画書を作成

【問い合わせ先】

経済産業省北海道経済産業局 中小企業課

TEL：011-709-2311（内線2575）

E-mail：bzl-hokkaido-keizokuryoku@meti.go.jp



阿部 裕樹

有限会社ブレインズ・ワン 代表取締役
防災士・ITコーディネータ
星槎道都大学 経営学部 非常勤講師

道内各地の支援機関でBCPセミナー・BCP策定支援を多数行っている。
また、中小企業大学校旭川校にて、経営指導員向けの机上型BCP訓練演習の講師を担当。2023年に「中小企業と小規模事業者のBCP導入マニュアル 第2版（中央経済社）」を出版。

BCP訓練はなぜ必要なの？

緊急時に、復旧を担当する従業員がBCPを有効に活用できなければ、策定した意味がありません。

実効性の高いBCPを運用することで、企業は早期に事業活動を再開することができます。そのためには、復旧活動にあたる従業員が、BCP運用に対して前向きに取り組む必要があることはいふまでもありません。

有事にBCPに即した対応を取るためには、平時からBCPに関する訓練や教育を反復し、時には計画を見直すことによりBCPを社内文化として定着させることが重要なのです。

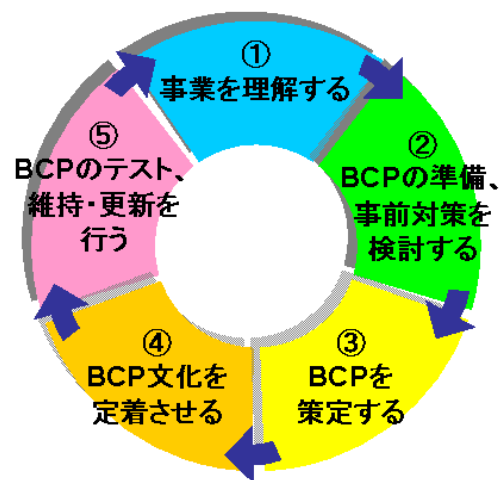


図 BCPの策定・運用サイクル

(出典：中小企業庁HP 中小企業BCP策定運用指針より)

BCP訓練の実施には専門家が必要では？

本講座に参加することで、企業の担当者が訓練を企画できるようになり、コストをかけずに毎年訓練を実施できます。

「BCP訓練企画スキル習得講座」では、企業の防災担当者が、専門的な知識がなくても、訓練を簡単に実施できるよう、訓練の方法や企画時の注意点などについてお伝えいたします。

【参考】本講座実施の背景

7月30日のカムチャツカ半島地震に伴う津波警報や先日の青森県東方沖地震を受け、BCPを定期的に見直し、緊急時により効果的な計画へと進化させる重要性が一層高まっています。

しかし、BCP訓練には多様な手法があり、中小企業や小規模事業者にとって、どの訓練をどのように進めればよいのかが分かりづらく、実施が難しいのが現状です。

そこで本講座では、各企業の状況に合わせた訓練企画に踏み込み、実際に自社で訓練を企画・実施できるようになることを目指します。